第５学年１組　算数科学習指導案

**１　本時の学習指導**

（１）目標

○小数を分数で表したり、分数を小数で表したりして、数の大きさを比べることができる。

（２）展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習指導 | 指導上の留意点 | 時間 |
| 問題：0.3、1.3、6/5、1/2 を小さい順に並べよう。  １　本時の問題場面について知り、課題をつかむ。  ２　そのままではどうして比べるのが難しいのかを考える。  C１　小数、分数がまざっているから。  C２　分数の分母がそろっていないから。  課題：小数、分数がまざっているとき、どうしたら  大きさを比べられるか考えよう。  ３　どうしたら比べられるか考える。  Ｃ１　全部の数を小数で表す。  Ｃ２　全部の数を分数で表す。  ４　課題について考える。   1. 分数を小数に直して比べる。 2. 小数を分数に直して比べる。   ５　班の児童と答え合わせをする。  ６　①と②のやり方の違う所について考える。  C１　小数に直す方は計算が1回で済む。  C２　分数に直す方は一つ一つの計算が簡単でミスが少ない。  C３　分数は、小数にすると割り切れない数もはっきりと数に表せる。  ８　本時のまとめをする。 | ○簡単には比べられないことを示し、どうして難しいのか問いかける。  ○班での話し合いの時間を設け、他児の意見を聞けるようにする。  ○児童から出た意見を取り入れた課題を立てることで児童自身が課題意識を持てるようにする。  ○班での話し合いの時間を設け、自分の意見、話し合いで出た意見を発表できるようにする。  ○出た意見を予想１、予想２として、これから授業で確かめる流れにつなげる。  ○予想①、②どちらか好きな方のやり方で解くよう促す。  ○机間指導で、悩んでいる児童に助言をする。  　・6/5を分数にしたいときはどうやって計算する？（前回の授業、ノートを振り返る）  　・0.1を分数で表すと？じゃあ0.3は？  ○班の児童と答え合わせをすることで、分からなかった児童や不安な児童は友達に質問できるようにする。  ○①と②のやり方の違う所を班で話し合い、違うやり方で問題を解いた友達の話を聞いて自分の意見と比べられるようにする。  ○まとめを児童の言葉で考えさせ、意図的に指し発表するようにする。（下線部は児童自身で考えるようにする。）  ○まとめに、小数で表すやり方、分数で表すやり方の違う所を書き加えられる児童は書き加えるよう促す。  まとめ：  　　小数、分数がまざっているときに、数の大きさを比べるには、  全部の数を小数で表す、もしくは分数で表す。 | 2’  3’  3’  5’  3’  8’  5’  3’  8’  5’ |

**２　備考**　在籍児童数　３５名